

シャローム shalom

No.163
2022.夏号

ヘブライ語で「平和」「平安」を意味する言葉。日常の挨拶「こんにちは」や「さようなら」として用いられており、神さまの守りと恵みによってすべての人に訪れるシャロームを皆さんに、という願いで医療団発行紙は「シャローム」と名付けられています。



MRI装置が更新されました！

やました けいじ
放射線科主任部長 山下 敬司

令和4年春にドイツから新しいMRI装置が当院へやってきました！

バルト海に面したドイツの港を出港して、はるばる当院へ到着した装置には、受付前に設けられた狭い搬出入口から大きな超電導コイルを地階へおろすという第二の関門が待ち受けっていましたが、なんとか無事に収まりました（図1：コイルを地階へ搬入中）。

以上のような苦難を乗り越えて更新された1.5テスラ超電導型MRI装置はシーメンス社製でMAGNETOM Sempraと言います。軽量かつ高感

度なコイルと新開発の技術により様々な部位の高精度な画像を得ることができ、消費電力を抑えヘリウムガスを極力逃さない省資源型の装置です。

令和4年5月から稼働開始し、当初は当院職員によるボランティアの皆さんで調整を行い良好な画質が安定して得られるようになりました（図2：ボランティアで撮像した頭部MRA画像）。そして現在は当院を受診された皆様の検査に日々邁進しています。

これまで以上に皆様のお役に立てるよう職員一同頑張って参りますので、よろしく御覗覧にお願いいたします。

News

日本バプテスト連盟医療団 新入職のお知らせ

今年度も新たに26名の新入職員を迎えることができました。

それぞれの部署に配属され、当医療団の職員として一歩を踏み出しています。

イエス・キリストの隣人愛に基づき、新しいスタッフと共に全人医療の実践に取り組んでまいります。今後とも日本バプテスト連盟医療団をよろしくお願い致します。



Relay Column

バプテスト老健リレーコラム

vol.9
老健ギャラリーについて

しんの けいこ
介護福祉士 新野 啓子



2018年6月～アートの力で老健を癒しの空間とする取り組みを目指す為、広報委員会ではギャラリー展示をしています。ギャラリーは老人保健施設1階の自動販売機前のスペース(ラウンジ)にあり、どなたでも利用できます。

地域の方々にも利用していただき、老健の利用者と地域の方々との交流や情報交換の場になればというコンセプトのもと、広報委員会が活動しています。

絵画などの展示はアートセラピー・ホスピタルアートともいわれています。

何人もの作家さんにご協力頂き、年間通してギャラリーに展示させて頂いています。また、利用者様が作成された水彩画や貼り絵、職員のお子さん達の作品は「未来の巨匠展」として6月現在展示中です。

デイケアご利用の利用者様が歩行練習されている際や、デイケア・療養棟の利用者様が散髪室に向かわれる際の少しの時間でも展示されている写真や絵で明るい気持ちや懐かしい気持ちになってもらえば幸いです。

職員においても1日の仕事始まりや仕事後少しの癒しになったり、施設を訪れてくださる皆様にとって陽だまりのような空間でありますように。

薬でつなぐ ちょっといい話

vol.36 消毒剤の効果的な使い方について

のむら ふみか
薬剤部 野村 史夏



新型コロナウイルスの流行により使う機会が増えた消毒剤ですが、皆さん、正しく使えていますか？

よく使う消毒剤としては消毒用エタノール、次亜塩素酸ナトリウム(洗剤のハイターの成分です)、ポピドンヨード(うがい薬の成分です)などがあります。様々な消毒剤がありますが、今回は使う機会の多い消毒用エタノールについて説明します。

消毒用エタノールは手やドアノブなど広い範囲を消毒することが出来ますが、濃度が低いと効果が下がるため、濃度が70～80%のものを使いましょう。そしてエタノールは刺激性があるため粘膜や傷口を使うのは避けましょう。手が荒れやすい方はこまめに保湿するのがおすすめです。また子供の誤飲を防ぐため安全な場所に保管しましょう。

消毒用エタノールは新型コロナウイルスを含む多くのウイルスや菌に有効とされていますが、ノロウイルスなど一部の病原体には無効なので注意が必要です。そのため感染対策の基本はきちんと手を洗うことです。手洗いをした上で正しく消毒を行い、ひきつづき身の回りの感染対策に努めましょう。



健康・栄養

第46回 ~食こぼれ話~

「アニサキス」による食中毒って知っていますか？

2022年4月、厚生労働省のまとめで、食中毒件数が過去20年で最少になりましたことがわかりました。

新型コロナウイルスの影響により、2021年の食中毒件数は2020年に比べ減少しています。

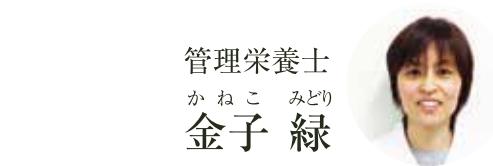


資料：厚生労働省食中毒統計調査より

しかし、病原物質別発生状況で、カンピロバクター（肉類・特に鶏肉に多い）、ノロウイルスを抑え、**増えてきたのが「アニサキス」による食中毒です。**下記のグラフでもわかるように2006年には5件だった件数が2012年頃から増え始め、近年急増し2018年には468件、昨年も344件あります。



資料：厚生労働省食中毒統計調査より



アニサキス(下写真)は寄生虫の一種で、アニサキスが寄生した魚介類を生食することにより起こる食中毒です。



アニサキスの幼虫が寄生している魚介類は、**サバ、アジ、サンマ、カツオ、サケ、イワシ、イカ**などです。

2017年には、タレントの渡辺直美さんが生魚の刺身で、漫才師の庄司智春さんは鮭いくら丼でアニサキス食中毒になったと報道されました。

アニサキスによる食中毒が増えてきた原因として、生鮮食品の低温流通システムの発達により、遠隔地で水揚げされた新鮮な魚介類を容易に食べられるようになったことも原因と考えられています。

アニサキスの幼虫は、寄生している魚介類が死亡し時間が経過すると内臓から筋肉に移動することが知られており、さらに保存温度が上がることで筋肉部に移行しやすいということがわかっていますので、**内臓は食べないこと、新鮮なものを選ぶこと、生食を避け、冷凍(-20度以下で24時間)か加熱(70度以上もしくは60度で1分)することが有効です。**詳しくは厚生労働省のホームページをご参照ください。

聖書の小道

第53回

「最高峰の祈りで 求める」

だれでも、求める者は受け、
探す者は見つけ、
門をたたく者には開かれる。

マタイによる福音書
7章8節

みやがわ ゆみこ
牧師・チャプレン 宮川 裕美子



苦難や苦しみの時、わたしたちは、この辛い状況が早く終わってほしい、善きに変わってほしいと願います。しかし、事態が一向に変わらないと、いつしか願うこと止めてしまったり、願うことそのものを見失してしまったりします。

自分の力では太刀打ちできない事態に対して無力さを感じていた時、ある神学者の提案が目に留まりました。今を生きるヒントとして私なりに理解したことは、その事態を終わらせたり、止めたりすることができずとも、それを「記憶し続けること」と、その渦中にあって、試みに遭わせないでくださいと「主の祈りを祈ること」はできる、ということでした。

「主の祈り」は、主イエスが自身が教えてくださった祈りで、すべての祈りの中でも優れた祈りです。「求めなさい」と言われる主に、主が教えてくださった祈りで求め続けていく—それは御心に叶うことであり、主の恵みと慈しみの中に歩むことです。そして、この主の恵みと慈しみこそが、苦難への導きや助けとなり、振り返った時に、「あの時があったから」と語れるものにしてくださるのでしょうか。

お知らせ

コロナワクチン接種の一般予約を受付しています

製剤：ファイザー社製 料金：無料

予約方法：平日15:30～17:00の間にお電話で承ります。

TEL 075-781-5191（病院代表）

接種対象者が小児科か成人かをお伝えください。

各科のスタッフが対応致します。

外来受診時に2階、各科の受付でスタッフにお声かけて頂いても結構です。

・接種時には接種券と母子手帳（小児科のみ）を忘れずにお持ちください。

・接種希望日の2週間前までに予約をお願いします。

※在庫の都合により受付を締め切らせていただく場合がございます。

詳細はホームページのお知らせをご確認ください。

イマヌエル基金のご案内

当医療団では、キリスト教精神に基づく全人医療充実のための財源として、「イマヌエル基金」を設けています。寄附金は、隨時受け付けています。詳しくはおたずねください。

寄附の方法

寄附金は、直接、当医療団へお持ちいただくか、郵便振替での送金をお願いします。領収書は後日お送りいたします。

郵便振替

記号番号 00960-4-282133

加入者名 一般財団法人 日本バプテスト連盟医療団

お問い合わせ先

日本バプテスト連盟医療団 経理課

TEL 075-702-5926

小児科5歳～11歳コロナワクチン

日程：火曜日・木曜日

時間：13:30～15:30

・1回目、2回目をセットで予約します。2回目は1回目接種の3週間後となります。

成人口ロナワクチン

対象：12歳以上でコロナワクチン接種ご希望の方（1～3回目はどなたでも可能です。4回目接種は接種対象者の方となります）

日程：火曜日・木曜日

時間：14:30

・12歳～15歳（中学生）は小児科外来での問診、接種となります。

・未成年の方が接種される時には、必ず保護者の付き添いをお願いします。

献金・献品 感謝ご報告（2022.2.1-4.31）敬称略

岩田慎平 日本キリスト教団京都教区京都南部地区

三菱UFJフィナンシャル・グループ 山田則代 金子美代子

日本バプテスト連盟 匿名の方1名

編集後記

コロナ禍になり3年目を迎え、随分とwithコロナに慣れてきたような気がします。世間的にも徐々にではありますが、コロナ前の姿に戻ろうとする動きが出てきています。

京都の祇園祭りでも2022年は山鉾巡行が、3年ぶりに執り行われる予定とのことです。

まだまだ新型コロナが収束したわけではありませんが、感染対策に十分注意し歴史あるお祭りを楽しみたいものです。

日本バプテスト病院の基本理念は全人医療です。

人間は「からだと、こころと、たましい」からなる全人格的な存在です。

当病院は、イエス・キリストの隣人愛に基づき、全職員がよいチームワークを保ち、専門的知識と技術を活かして、全人医療の業に専念します。

シャローム No.163 2022年7月発行

発行／一般財団法人 日本バプテスト連盟医療団 発行人／代表理事 尼川 龍一 編集／日本バプテスト連盟医療団広報委員会

この広報誌は日本バプテスト連盟医療団のはたらきを広くお知らせするために作成しております。

著作権、個人情報保護の観点から、流用・転載を固くお断りいたします。

日本バプテスト病院 <http://www.jbh.or.jp/>

バプテスト老人保健施設 <http://www.jbh.or.jp/roken/>

バプテスト訪問看護ステーション しおん <http://www.jbh.or.jp/shion.html>

バプテスト居宅介護支援事業所 <https://www.jbh.or.jp/about/section/chiiki/chiiki-renkei/kyotaku.html>